

病虫害防除技術情報第12号

平成 23 年 11 月 17 日
三重県病虫害防除所

イチゴのハダニ類の発生が多くなっています

- 1 対象作物 : イチゴ
- 2 対象病虫害名 : ハダニ類
- 3 発生状況 : やや多い
 - 1) 巡回調査圃場では、10月上旬の寄生株率は3.3%（7年平均5.8%）、発生程度は1.0（6年平均2.7）と平年より少なかったですが、11月上旬の寄生株率は11.7%（8年平均7.7%）、発生程度4.7（7年平均3.7）と平年に比べて多い状況でした（表）。
 - 2) 一般圃場での発生量は、平年よりやや多い状況です。
 - 3) 1か月予報（11月11日名古屋地方気象台発表）によると、向こう1か月の気温は低くないと予想され、発生に好適な条件が続くと考えられます。

表．ハダニ類の発生状況

調査年	寄生株率（%）		発生程度	
	10月上旬	11月上旬	10月上旬	11月上旬
本年	3.3	11.7	1.0	4.7
平年	5.8	7.7	2.7	3.7

各圃場 50 株を調査。

- 4 防除上の注意事項
 - 1) 発生が多くなると防除が難しくなります。圃場全体をよく観察して、発生を確認したら早期に薬剤防除を行いましょう。
 - 2) 薬剤をかかりやすくするために下葉を除去し、葉裏にもかかるようにいねいに散布してください。
 - 3) 薬剤抵抗性が発達しやすいため、同一薬剤や同一系統薬剤の連用は避けてください。また、天敵やミツバチへの影響も考慮して、薬剤の選択を行ってください。
 - 4) 農薬はラベルの表示を確認し、正しく使用してください。